

☆愛労連パ臨連ニュース「こ・ぶ・し」☆

名古屋市熱田区沢下町 9-7 労働会館東館 3 階 愛労連内 電話 052-871-5433

2016/12/14 NO.2

パート・臨時・非常勤などの元気の出る集会

★ 2016年12月3日(土) 13時30分～金山労働会館で「第20回愛労連パート・臨時・非常勤などの元気の出る集会」が開催されました。色々な職場から37人の仲間が集まって、学習をし、交流しました。グループに分かれてのワークあり、お喋りあいの和気あいあいとした集会になりました。

★ 講座「アサーションで学ぶコミュニケーション」講師：大須賀しづかさん（産業カウンセラー）

コミュニケーションとは何か？傾聴はコミュニケーションの基本、3つの「きく」（聞く・訊く・聴く）人は自分とは全く違う人間、話してみないとわからない。聞き方・伝え方がとても大事。自分も相手も権利としての自己表現を尊重し、その場にふさわしい方法で表現する。アサーション権とは「①誰からも尊重され、大切にしてもらう権利、②自分の行動を決めて表現し、その結果について責任を持つ権利、③過ちをし、それに責任を持つ権利」自己尊重のコミュニケーションが信頼関係をつくる。

「ルビンの杯」
どうみえますか？



あなたは…ではなく、「私は…」と
表現してみましょう



★ 講演「守山自衛隊は今どんな状況にあるのか」

講師：城下英一さん（守山労連事務局長）

名古屋市守山区に陸上自衛隊第10師団司令部があり、中部北陸の6県を管轄している。昨年10月に守山から350人が南スーダンに派兵された。師団長の指令で全隊員が迷彩服で通勤、保育園・幼稚園の送り迎え、仕事帰りの居酒屋へも。迷彩服で小銃の引き金に指を置いて街中を行進する行軍訓練を、昼間の通勤時間等にも実施し、露出度を高めている。地域・住民へ溶け込もうと盆踊りや記念行事などのイベントを開いている。

集団的自衛権の行使で愛知・守山は町ごと戦争に巻き込まれる。自衛隊の違法行為、危険行為には抗議を！慣らされるのではなく、反市民的な訓練、危険な行動には「NO!」と言う勇気を。

活動交流



幸田町保育園嘱託職員：正規が少なく非正規が半数以上占める。臨職ニュースを発行、非組にも配布



コープあいち労組：秋闘の取り組みと人手不足の状況。



福保労：臨時パート部会の仲間で食事会後に参加。新しい人を招きたい。



郵政ユニオン：40万人働く職場の中で19万人が非正規。非正規の待遇を改善していきたい。